

未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業 授業改善セミナー

教科指導講座報告

道北ブロック 理科

令和3年3月30日
(主管教育局 上川教育局)

令和2年11月19日(木)、北海道士別翔雲高等学校を会場に、「ICTを活用した『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指した授業改善」をテーマに授業改善セミナー(教科指導講座理科)を開催しました。管内を中心に道北ブロックの各管内から14名の参加がありました。

講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。

教科指導講座の概要

テーマ「ICTを活用した『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指した授業改善」

説明 理科の指導について

説明者：上川教育局高等学校教育指導班指導主事 高橋 伸元

内 容：新学習指導要領、授業改善、観点別評価、ICTを活用した学びについて

研究授業「生物」

士別翔雲高校 板橋 翔 教諭
遠隔システムを用いて下川商業高校へ授業を配信。遠隔授業における主体的・対話的で深い学びの授業実践。

実践発表①「物理」

旭川永嶺高校 近江谷 優介 教諭
「授業改善に関する実践報告」

実践発表②「化学」

名寄高校 佐々木 弘道 教諭
「総合的な探究の時間における「思考スキル」を活用した授業実践」

実践発表③「地学」

浜頓別高校 広瀬 哲也 教諭
「地学基礎における地域学習の取組」
地域と連携し、自然観察学習、定点観察学習を通して、ふるさとを学ぶ取組

研究協議 テーマ「ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善」

本講座の実施により期待される成果

ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、実践的な「教科指導力」の向上、オンラインによる授業及び授業の補助、各学校における授業改善の視点の拡大、北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

教科指導講座の実施状況

研究授業 生物

遠隔授業において、主体的・対話的で深い学びの実践を行った。生徒に対する声のかけ方、ディスカッションの促し方、時間の取り方、そしてカメラのズーム機能を使って生徒の表情や取組状況を確認するなど、遠隔授業ならではの内容となった。



実践発表 物理

物理嫌いにならないよう導入の工夫をして生徒を惹き付け、実証実験を行い、その結果を理論と結び付ける実践を行っていた。また、自分の課題や悩みを明確に示すことで、経験豊かな参加者からは多数の助言や意見が出され、活発な協議となった。



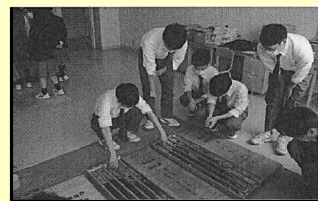
実践発表 化学

総合的な探究の時間で行った「思考スキル」をどのように教科に落とし込み、普段の授業に取り込み、生徒に思考させることで生徒がどのように変容するかを発表した。また、学校全体で教科横断的に取り組む途中経過を報告した。



実践発表 地学

地域連携で自然観察学習や定点観察学習を行うだけでなく、大学とも連携し学術的な価値付けを行い、ふるさとを舞台として体験学習から学術的な研究へとつなげる実践の発表を行った。



教科指導講座参加者の声

参加者の声

- 自分自身の課題や授業に対する思考を整理するよい機会になりました。
- 遠隔授業、ICT、フィールドワーク、主体的・対話的な深い学びについて知る機会となりました。
- 数少ない研修の機会でもとても勉強になりました。
- 今回知った方法を参考に自分の授業を改善していきたい。
- これからは、知識を与え過ぎず、自ら取りに行く姿勢を育てる授業を実践したいと思います。
- 今回聞いた思考スキル、思考ツールは、本校でも効果が期待できるので活用したい。

参加者アンケートの結果（一部）

- 紹介した教材や指導方法は、あなたの授業において活用できますか
 - ・大いに活用できる 50.0%
 - ・活用できる 50.0%
- 本講座はあなたの授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った 57.1%
 - ・役立った 42.9%
- 本講座は本道の教員の教科指導力の向上に役立つと思いますか
 - ・大いに役立つ 42.9%
 - ・役立つ 57.1%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp//hk/kkk/index.htm>